

# 賀正



## CONTENTS

### 目次

＜特集＞新年のご挨拶	2
＜特集2＞あれこれできごと	4
営農インフォメーション＜農業講座10＞	7
JAからのお知らせ	9
お楽しみクイズ、レシピ	12

※今号のJA職員紹介はお休み致します。





青年部 部長  
花島 和博

あけましておめでとうございます。  
皆さまにおかれましては、

健康やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、平素より青年部活動  
に対しまして、多大なるご理  
解とご協力を頂き心より御  
礼申し上げます。

昨年は、JA主催の「トウモ  
ロコシ祭り」・「秋の収穫祭」  
や八千代市主催のお祭りが  
開催され、青年部も久しぶり  
にイベントへ参加し、生産し  
た野菜などを景品にした射  
的や輪投げをたくさんの人  
に楽しんでもらうことが出  
来ました。また、4月には初  
めて勝田台地区において「産  
直移動販売」を行いました。  
月に1回程開催しており、住  
民の皆さんが市内産農産物  
を楽しみにしてくれていま  
す。買い物客の中には、創部  
40周年を記念して作成した

青年部のジャケットやポス  
ターを見て声をかけてくれ  
ることもあり、自分達の活動  
が認知されてきていること  
を感じると共に、以前にも増  
して青年部員の団結力が増  
してきたように思います。今  
年も部員同士アイデアを出  
し合い、創意工夫しながら積  
極的な活動を行って参りま  
す。

肥料など、様々なものが高  
騰化する厳しい状況下です  
が、これに負けず、青年農家  
が懸命に農業をしているこ  
とをアピールしていくこと  
で、八千代市の農業がますま  
す盛り上がりていくよう今後  
も尽力していきますので、一層  
のご指導ご鞭撻のほど宜し  
くお願い申し上げます。  
結びにあたり、皆さまのご  
健勝とご多幸を祈念致しま  
して、新年の挨拶とさせて頂  
きます。



女性部 部長  
江野澤 眞利子

あけましておめでとうございます。  
皆さまにおかれましては、

健康やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、平素より女性部活動  
に対しまして、多大なるご理  
解とご協力を頂き心より御  
礼申し上げます。

まだまだ新型コロナウイルス  
感染症が猛威を振るう状  
況ですが、昨年も出来る限  
り予防策を講じながら「エー  
コープ商品座学会」や「花の  
寄せ植え教室」を行って、エー  
コープ商品についての知識や  
新商品の特徴を学び、夏の暑  
さが少しでも和らぐよう、元  
気で明るく癒しになる花の  
寄せ植えを作りました。  
また、健康に日々を過ごせ  
るように「フレイル予防教室」  
を行って、椅子に座りながら  
無理なく出来る運動で身体  
を動かしてリフレッシュしま

した。  
11月には、JA主催の「秋の  
収穫祭」で久しぶりに地場野  
菜で作った豚汁を販売し、大  
好評でした。3年ぶりの開催  
でしたが、一人一人の手の良  
さを見て、新ためて部員の底  
力を感じました。

昨年は、JA千葉県女性部  
協議会で創立70周年記念大  
会が開催されました。農業資  
材や燃油等の価格高騰、そし  
てここ数年異常気象が続く  
大変厳しい状況ではあります  
が、これから女性部の活性  
化に向けて部員同士知恵を  
出し合い、生き生きとした活  
動が出来るよう、今後も尽力  
して参りますので、より一層の  
ご指導ご鞭撻を頂けます様、  
宜しくお願い申し上げます。  
結びにあたり、皆さまのご  
健勝とご多幸を祈念致しま  
して、新年の挨拶とさせて頂  
きます。



フレッシュミズ・  
アンシャンテ倶楽部 部長

あけましておめでとうございます。  
皆さまにおかれましては、

健康やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、平素よりフレッシュミ  
ズ・アンシャンテ倶楽部の活動  
に対しまして、多大なるご理  
解とご協力を頂き心より御  
礼申し上げます。

昨年は、3年ぶりにJAの  
お祭りが開催され、アンシャン  
テ倶楽部も久しぶりに参加す  
ることが出来ました。以前の  
ような食品の提供が難しく  
なった為、部員同士で相談し、  
子供たちが楽しめる「二本釣  
り」を初めて試み、大盛況とな  
りました。  
また、6月には「魚の捌き方  
講習会」を行い、地元のお寿  
司屋さんを講師に招いてアジ  
フライとなめろう・イカの塩  
辛を作り、魚の扱い方につい

て基礎知識を教わりました。  
ほとんどの部員がアジやイカ  
を丸々一匹調理したことが無  
く、プロから直接学べる良い  
機会となりました。10月には  
「梨のタレ作り研修会」を開  
きました。さらに、アンシャン  
テの活動や家庭での仕事を  
もつとたくさんの人に伝える  
為、インスタグラムの更新を  
積極的に行ったり、新たにア  
ンシャンテ倶楽部の名刺を作  
成するなどしました。

まだまだ新型コロナウイルス  
感染症が落ち着かない状況  
下ですが、今後も部員同士の  
話し合いを欠かさず、工夫し  
ていきながら活発な活動を  
行っていききたいと思ってい  
ますので、より一層のご指導  
ご鞭撻を宜しくお願い申し  
上げます。  
結びにあたり、皆さまの  
益々のご健勝とご多幸を祈  
念申し上げます。新年のご  
挨拶とさせていただきます。



## 女性部



### 「JA千葉女性部協議会 創立70周年記念大会」



JA千葉女性部協議会は9月30日に千葉市内で「創立70周年記念大会」を開催し、JA八千代市女性部14名が参加しました。大会では「JA女性組織メンバーの正組合員・准組合員加入促進、JA運営への参加・参画」「地域に根差した活動」など申し合わせ事項を確認しました。

また、女性部長10年以上経験者として江野澤眞利子部長が表彰を受けると共に、大会終了後の『女性部ファッションショー』の司会を務めました。ファッションショーでは、和洋女子大学の先生や学生がアップサイクルした衣装を県内の他JA女性部員と浅野喜美江副部長が着用しました。会場には県内各JA女性部組織が作った手芸品なども展示されていました。



- ① 記念行事の司会を務めた江野澤部長
- ② ファッションショーに参加した浅野副部長
- ③ JA八千代市女性部の展示物



## 大和田南小学校「稲刈り出前授業」



JA八千代市は9月26日、八千代市立大和田南小学校で5学年の児童144人に「稲刈り出前授業」を行いました。この授業は千葉県農業協同組合中央会が取り組んでいる「令和4年度学童農園推進事業」の一環で、農業体験を通じて米を育てる苦労や喜びに気づき愛着を持つことで、将来を担う子供たちに農業への理解・とくに水田農業に対する理解促進を図ることを目的に行われました。

当日は指導販売課の職員が講師となり、JAの仕事内容や稲刈りから精米までの作業を説明した後、児童らが5月上旬に校内で田植えをした田んぼで稲刈り作業を行いました。

JA職員は鎌の使い方・稲の束ね方などを実演しながら丁寧に説明。児童は稲刈りと稲を束ねる係に分かれ、夢中になって作業しました。作業を終えた児童は「上手に稲を刈ることが

出来て嬉しい。普段食べているお米が、沢山の作業を経て収穫されていることがよくわかった。今から食べるのがとても楽しみ」と話しました。



▲稲の束ね方を説明するJA職員

## 萱田小学校「よったいよ」で校外学習



10月21日、八千代市立萱田小学校2学年の児童6人が、校外学習でJA八千代市ファーマーズマーケット「よったいよ」を訪れました。

「よったいよ」では、山口香織店長が仕事内容・仕事の工夫や努力、苦労していることなどを説明。その後、児童は野菜の陳列や袋詰めを実際に体験することで、ファーマーズマーケットの役割と地元の農業への理解を深めました。

また、児童から「一番売れている野菜は何ですか?」などの質問に山口店長は都度丁寧に答えました。

児童は「実際に野菜の陳列と袋詰めをやってみると、野菜が綺麗に並んでいる方が、お客さんが手に取りやすくなるこ

とが分かった。普段とは違う視点がとても新鮮だった」と話しました。



◀店内を案内する山口店長

# JA八千代市「准組合員モニターミーティング」開催



JA八千代市では、准組合員を「農業や地域経済の発展を農業者と共に支えるパートナー」に位置付け、ファーマーズマーケットの運営に活かし、持続可能な農業の確立、さらに当JAの運営にも寄与することを目的として企画しました。中でも、ファーマーズマーケット「よったいよ」は、生産者と地域住民を繋ぐ場所として重要な事業と考え、昨年6月に准組合員モニターを募集し、応募者の中から9名が選出されました。第1回のミーティングは、新型コロナウイルス感染症の蔓延により、個

別にアンケート調査を行いました。10月20日に「第2回准組合員モニターミーティング」を開催し、モニター6名が参加。

当日は、葉物野菜農家の中台育夫さん夫妻の畑で収穫体験を行い、中台さんが野菜の種類や収穫時期、苦労や努力について語った後、ガイチョイなど中国野菜を収穫。次に、農事組合法人島田のライスセンターを見学し、その後、JA本店で常勤役員との意見交換を行いました。



▲参加者に丁寧に説明する中台さん夫妻



▲ライスセンターを見学



▲意見交換会の様子

# 秋冬ネギ販売会議・査定会



JA八千代市ネギ部会は10月28日、JA本店で秋冬ネギの販売会議・査定会を開催しました。

当日は部会員へJA全農ちば他関係機関、JA八千代市営農技術顧問から「ネギの情勢」、「秋冬ネギの安定生産のため（軟腐病と白絹病対策）」について「情報提供、JA担当職員からは「令和3年度販売実績」、「今年度の出荷計画」などについて説明が行われ、同部会では3万ケースの出荷を目指すこととしました。また、市場関係者による現品査定が行われ、ネギを手に取りながら出荷の際に注意する点を確認。部会員は最新の知識を得ると共に、部会内で共撰出荷規格の統一を図りました。



▲出荷規格を確認する部会員

# 肥料価格高騰対策事業説明会



11月8日、JA本店で肥料価格高騰対策事業説明会（補助金の申請について）を開催しました。

現在、世界的な穀物需要の増加やエネルギー価格の上昇に加え、中国の輸出制限、ロシアのウクライナ侵略等の影響で、化学肥料原料の国際価格が大幅に高騰していることから、国は肥料価格上昇分の一部を支援することで、農業経営に及ぼす影響を緩和する対策を示しています。当JAでは、組合員の皆さまの負担軽減に少しでも繋げる為に補助金の受付を行っております。

なお、価格高騰対策事業補助金申請の受付は、肥料を購入した店舗ごとの申請となります。また、補助金申請は農業所得の申告をされている方となりますので、ご承知おきください。



▲説明会の様子

申請の  
スケジュール

【春肥】令和4年11月1日～令和5年2月28日までに購入した肥料は、令和5年2月3日（変更の可能性あります）までにJA八千代市経済部へ書類をご提出ください。支援対象となる肥料・内容・申請に必要なもの・ご記入用紙など、本件に関するお問い合わせはJA八千代市経済部（047-459-8126）村山・石原 まで

※秋肥は受付終了しました。

# 「園芸農産物共進会」、「秋の収穫祭2022」開催!



11月3日、JA八千代市では「秋の収穫祭」を開催しました。当日は八千代市産の新米3種(コシヒカリ・ミルキークイーン・粒すけ)食べ比べ(先着400名様に無料配布)、豚汁、射的、輪投げ、ジュース各種、新米の販売、海鮮焼き(魚次)、キッチンカーなどの出店が行われました。また、前日には「第40回園芸農産物共進会」が行われ、生産者自慢の選りすぐり農産物が揃いました。翌日、出品された農産物を宝船にして展示した後、1袋500円で販売し、来場者に市内産農産物をアピールしました。

農産物共進会の審査は千葉農業事務所と買い手側からの目線で審査してもらうことを狙いに、市内に食品加工工場を持ち、地産地消に積極的に取り組んでいる石井食品(株)にも今回初めて依頼しました。



▲農産物共進会の様子

## 第40回園芸農産物共進会 入賞者

八千代市長賞

吉橋 清一 さん (ネギ)

(公社)千葉県園芸協会長賞

蛭間 和明 さん (梨)

## 秋の収穫祭 2022



▲長蛇の列が出来た農産物の販売



▲新米3種食べ比べを振舞いました



カップにおにぎり3種を入れて配布♪



▲女性部の絶品豚汁♪



▲青年部の射的と輪投げ



▲アンシャンテの千本釣り



▲新米の販売



▲魚次の海鮮焼き

## 「消費税インボイス制度説明会」開催



JA八千代市は、11月15日にJA本店で組合員向けに「消費税インボイス(適格請求書)制度説明会」を開催しました。

説明会は、令和5年10月1日から予定されている消費税インボイス制度の導入開始に伴い、多くの組合員にも多大な影響を及ぼすことから、概要を周知する為に行いました。

当日の講師は当JA顧問税理士、サンシャイン税理士法人代表社員の住田靖昭氏が務め、「インボイス制度と最近の税制改正」について、さらに実際に提出することになる「適格請求書発行事業者の登録申請書」の書き方について丁寧に説明しました。



▲説明を聞く組合員の皆さん

近年、登熟期の気温が高すぎて品質が低下する「高温登熟障害」が全国にわたって発生し、1等米比率を下げる大きな要因となり、米の外観品質の低下が問題となっています。

JA八千代市の取扱いのなか、最高気温35℃以上の猛暑日が7月～8月に記録された令和4年は、猛暑日が記録されていない前年と比較して、主力コシヒカリの1等米比率10%低下及び出荷袋数も前年比85%、総出荷数量も前年比96%とやや減少しており、「白未熟粒」の発生には気温以外の気象要因や土壌・栽培要因が関与しているとされています。品質低下の主な要因は乳白粒、背白粒および基白粒など、白未熟粒の混入によりますが、年により傾向が異なり、日中に光合成によって生産されたデンプンが米粒にきちんと詰まりきらないため(玄米の胚乳内のデンプン粒の蓄積が不良で粒間に隙間ができ、光が乱反射して白く見える)に米粒が白濁してしまいます。

## 1 白未熟粒が発生するメカニズム

玄米の外観品質において、完全粒(デンプンの粒が隙間なく詰まった状態)、デンプンは胚乳⇒表⇒背⇒胚付近の順にデンプンが詰まっていくことから、それぞれ、乳白粒(白い部分が全体に及び)、背白粒(背の部分のデンプン不足)、基白粒(胚の近くの基部分のデンプン不足)が発生部位別に分類されている。また、表1のとおり発生要因が気象及び栽培上の誘発条件としてあげられています。

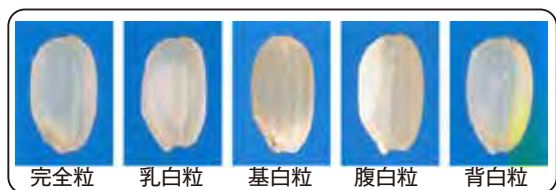


図1 玄米の外観品質(農林水産省HPより)

表1 白未熟粒発生の要因

	基白粒	背白粒	腹白粒	乳白粒	心白粒
気象要因	登熟初期の高温	登熟中中期の高温		登熟中期の高温	登熟初期の高温
栽培要因	栄養凋落(不足)	栄養凋落(不足)	登熟後半の倒伏	着粒数過多・倒伏	着粒数過多・倒伏

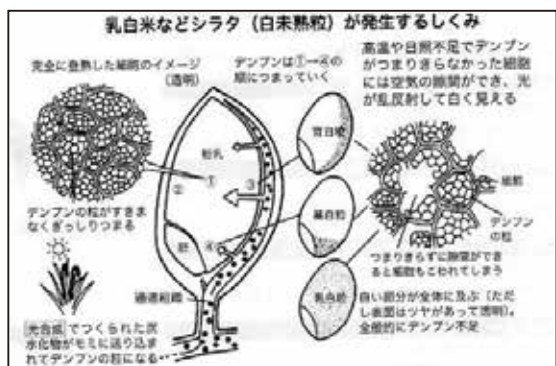


図2 ライスピア米蔵HPより

### 1) 乳白粒の発生要因

乳白粒は出穂後8～14日の平均気温が高いほど多くなりました。また、粉数が多くなるほど発生が多くなる傾向にありました(図3)。茎葉からのデンプン供給能力以上に粉がついていると、穎花間で養分競合がおき、一時的に弱勢穎花のデンプン蓄積が不十分となり、乳白粒が発生すると考えられます。さらに、高温条件では玄米の生育が速く、養分競合がより大きくなると考えられます。また、乳白粒の発生要因として台風通過に伴う乾風も影響します。

### 2) 背白粒及び基白粒の発生要因

背白粒及び基白粒の発生は、出穂後1～14日の平均気温が27℃以上で、出穂期の止葉の葉色が淡く、玄米蛋白質含量が低くなる条件で多発しました(図4)。登熟後期にデンプンの蓄積が行われる玄米背部及び基部の白濁化は、登熟中中期の高温により登熟後期の粉のデンプン供給能力が減退することが原因と考えられ、この能力維持には窒素栄養が重要な働きを担っていると考えられます。

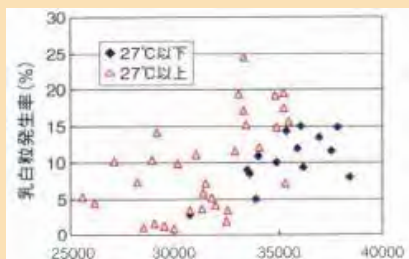


図3 出穂後8～14日の平均気温及び粉数と乳白粒発生率の関係(三重県農業研究所)

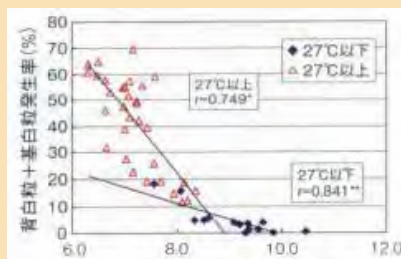


図4 出穂後1～14日の平均気温及び玄米蛋白質含量と背白+基白粒発生率の関係(三重県農業研究所)

m<sup>2</sup>粉数

玄米蛋白質含量 (%)

玄米の白濁化(通称「シラタ」、「粉状質粒」と呼ばれ、穂が稔る際の初期から中期に高温条件や低日射量(日照不足)などに遭遇すると発生する高温障害です。出穂後20日間の平均気温が23~24℃を超えると白未熟粒が発生し、27℃を超えると発生が2割以上に増えます。27℃では「背白粒」「乳白粒」が発生し始め、背白粒は30℃、乳白粒は33℃で多発し、36℃では「死米」が多くなるようです。出穂後4~12日頃の高温(昼/夜温=36/31℃)では死米、4~20日頃では「乳白粒」、16~24日頃では「背白粒」がそれぞれ多く発生します。

また、「胴割粒」は登熟後期及び収穫後の玄米水分変化に加え、登熟初期の高温が影響しています。籾が急激に成長し、そのことが籾の内部構造やデンプン蓄積に何らかの影響を及ぼして、胴割れしやすい玄米品質になりやすいようです。

## 2 白未熟粒の発生原因は気象条件以外の栽培面からも考えられます

(JA八千代市広報誌「グリーン」vol.167・168~農業講座7・8号参照~)

近年、大型機械の走行による踏圧で土壌が硬く締まる傾向と耕耘深度の浅耕が進み、雑草対策等による過剰な代かきもあいまって、透水性が不良となる傾向にあります。これらの影響により、稲わらの分解の遅れによる土壌還元剤の急激な進行、有害生成物質(硫化水素、有機酸)の発生による水稻根の伸長障害、そのことによる養分吸収阻害による生育障害が発生し、粒量や粒数が減少するため、収量が不安定となり、品質や食味が低下するリスクが高まっています。

また、土づくりの状況として、丈夫な稲体づくりに絶対に必要なケイ酸資材(ケイ酸石灰)の出荷量が年々減少し、米価の低下とあわせて、リン酸・石灰類の施用量ゼロの水田では土壌酸度がpH5前後の圃場が散見されるに至っています。一方、堆肥の大幅な減少に加え、腐熟の進んでいない稲わらの施用量は他用途の利用減少の進行とあわせて、大幅に増加しています。昔から「イネは地力でとる」とされています。

一般に、収量600kg/10aで窒素成分として約12kgが必要とされ、水稻が吸収する窒素の多くは地力由来であり、全吸収量の65~70%を地力窒素が担っているといわれています。施用した窒素が100%吸収利用されるわけではなく、その分も土壌中の窒素に依存することになり、この状態が長年続いていると、どんどん地力窒素を消耗します。登熟後半まで安定して窒素が稲に供給されると収量が増えるだけでなく、特に背白・基部未熟粒が発生しにくく、高温における収量・品質の低下リスクが減少します。昨年は7月上旬・下旬、8月上旬は35℃以上の異常高温を記録し、「白未熟粒」の発生とあわせて、茶色粒などの着色米(焼け)の発生が問題となった米づくりの年でした。

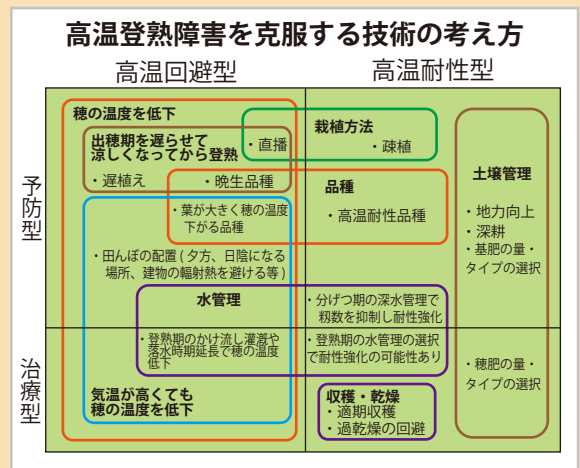


図5 高温登熟障害を克服する技術の考え方(農研機構)

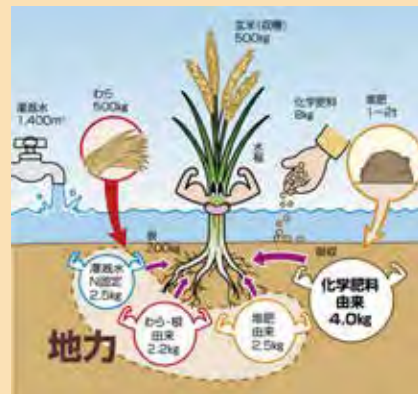
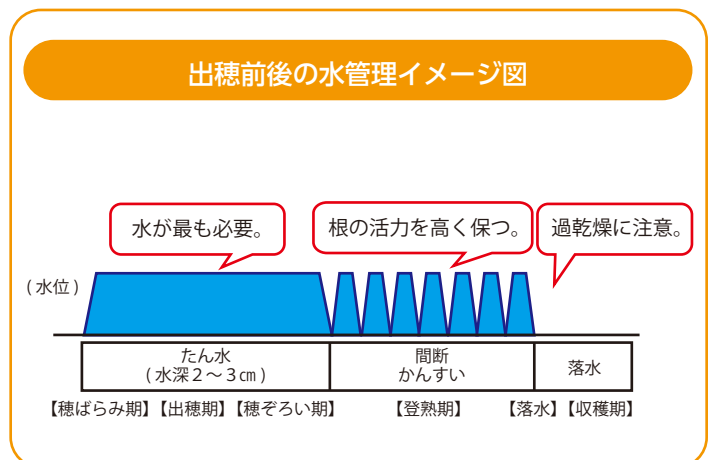


図6 稲づくりに必要な窒素の約半分は地力(窒素)からの供給(株)クボタ

## 「適正な水管理の実施」

①穂ばらみ期~出穂期は湛水状態にする。②落水の目安は30日頃まで。登熟期間は間断灌水を行う。(用水関係等が可能であれば)2~3cm深に湛水し、その水がなくなったら入水し(入水と落水を2~3日おきに繰り返す)管理をする。※登熟期に高温が続く場合は、かけ流し灌漑を行い稲体の温度を下げる。③刈り取りの数日前までは田面に足跡が付き、水が少し残る程度に土壌水分を保ちます。(水分が低下しすぎて土壌が乾燥すると着色米(焼け)や胴割れ粒・充実不足のくず米の発生原因となります)最後に、刈り取り時期が高温の場合、茎や葉の黄化が早まり、籾の登熟がいつもより過熟(胴割れ粒等品質低下の原因)となりますので、籾の黄化状態に注意して収穫が遅れないように刈り取りを行ってください。







八千代市農業協同組合機構図

令和5年1月1日

開催の  
お知らせ

# 八千代市農業協同組合 第58回 通常総会

日にち **3月24日(金)**

場 所 **JA 八千代市本店 4階大ホール**

開会時間やその他の詳細事項は後日郵便物でお知らせ致します。

《お問合せ》 JA 八千代市 総務課 TEL047-450-3711

## 組合員登録の確認のお願い



組合員の皆様にお届けいただいております「お名前」・  
「ご住所」・「電話番号」等の届出事項に変更があった場合は、変更手続きが必要  
となります。

大変お手数ですが、お近くのJA本支店窓口  
にてご相談の上、お手続きをお願いします。  
なお、組合員の方がお亡くなりになった場合  
は、相続手続きが必要となります。

### 八千代市農業協同組合

総務部 総務課	TEL 450-3711
本 店	TEL 459-8123
睦 支 店	TEL 450-2004
勝田台支店	TEL 482-9120
大和田支店	TEL 482-7158

## 新春入居キャンペーン!

ご契約時  
1ヶ月分家賃

# 無料

仲介手数料通常  
1ヶ月分のところ…

# 0.5ヶ月分!

まずはお気軽にお問合せください!

※この広報誌を JA ハウジングギャラリーへお持ち  
頂いた方のみとなりますのでご注意ください。

(組合員様からの紹介も可)

【有効期限】

令和5年3月末まで



JA ハウジングギャラリー

〒276-0042 八千代市ゆりのき台 4-9-3 ボナール花島 1F  
TEL 047-481-3700

## 農業者年金で 豊かな老後を!



農業者年金は、下記要件を満たす方  
ならどなたでも加入できます。

- **国民年金第1号被保険者**  
国民年金保険料納付免除者を除く。
- **年間60日以上農業に従事**
- **20歳以上60歳未満**

※さらに、年間60日以上農業に従事する60歳以上65歳未満の国  
民年金の任意加入者も加入できます。

お問い合わせは農業委員会、JAにお尋ねください。

JAバンク千葉

# ローンキャンペーン

令和4年10月1日(土)から  
令和5年4月30日(日)まで

## JAマイカーローン

新車購入の資金に  
バイク購入の資金に

他行からの借換え など

## JA教育ローン

入学金・学費の資金に  
留学費用に

他行からの借換え など

## JA多目的ローン

結婚式費用に  
引越し費用に

インプラント費用 など

4.00%

基準金利(年)[固定金利]  
(2022年9月13日現在)

キャンペーン  
最軽減後金利

年 **1.00%**

保証料別

**引き下げ金利の適用金利条件** ①当JAに給与振り込みを指定している方または新たに指定される方1.500%引き下げ ②JAカード(クレジットカード)を契約中または新たに契約される方1.500%引き下げ ③JAネットバンクに加入されている方または新たに加入される方1.500%引き下げ※上記①～③のお取引2つ以上で基準金利から最大3.000%引き下げします。

詳しくは最寄りのJA店頭窓口までお問い合わせください。

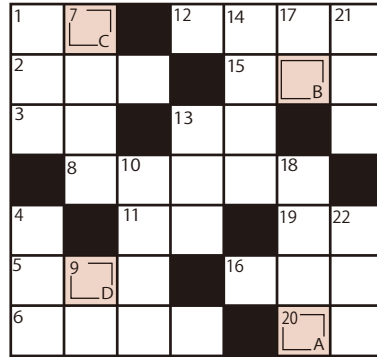
# お楽しみクイズ

## タテのカギ

- 1 初詣で、受験を控える子の難関\_\_\_\_\_を祈願した
- 4 2つで1組の\_\_\_\_\_茶わん
- 7 客のためにワインを選びます
- 9 師匠の下で学びます
- 10 親から子へ受け継がれます
- 13 \_\_\_\_\_・中期・末期
- 14 年賀状によく書かれる2文字の熟語
- 17 湖に張った氷に穴を開けて楽しむこともあります
- 18 登山やキャンプで使う寝袋
- 21 コンコンと鳴く動物
- 22 警察は原則として\_\_\_\_\_不介入です

## ヨコのカギ

- 1 正月に飲む薬酒。お\_\_\_\_\_気分がなかなか抜けない
- 2 髪の毛の渦巻き
- 3 エッフェル塔がある都市
- 5 練り物やダイコンを煮込んで作ります
- 6 自分より後に生まれた人はみんなこれ
- 8 食事の管理や指導を行います
- 11 去年はナスの\_\_\_\_\_がとて良かった
- 12 太鼓や木琴やトライアングルなどのこと
- 13 毛筆でしたためることも
- 15 大学入学共通テストは国公立大学だけではなく\_\_\_\_\_大学も利用しています
- 16 計画のこと。お得な宿泊\_\_\_\_\_
- 19 京都・三十三間堂の通し矢で新成人が引きます
- 20 一\_\_\_\_\_、二タカ、三ナスビ



●出題 ニコリ

Q

二重マスの文字をA～Dの順に並べてできる言葉は何でしょうか?

・正解者の中から抽選で5名の方にJA八千代市共通利用券をお贈りします。  
・締切は2月末日消印有効。  
・当選者は番号の誌面に発表します。

裏

表 (あて先)

・住所 A○○○○○  
・氏名 〇〇〇〇〇〇  
・職業 〇〇〇〇〇〇 (年齢)  
・電話番号 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇  
JAや本誌への意見、感想、質問など何でも結構です。必ずお書き添えください。

郵便はがき 〒276-0046  
八千代市大和田新田  
六四〇一  
JA八千代市  
総務課  
「お楽しみクイズ」係

## グリーン秋号 お楽しみクイズの答え

A. ド B. ソ C. グ D. リ

当選者

栗本 智美 さん  
嶋貫 きみ子 さん  
清水 諒 さん  
鈴木 庸子 さん  
中台 ほのか さん

今回も多数のご応募があり、抽選で左記各5名の方に「JA八千代市(ファーマーズマーケット「よったいよ」・経済センター・農機センター)共通利用券」が贈られました。

ご当選おめでとうございます。



## 豚キムチひもかわうどん

- 1 豚バラ肉、白菜、長ねぎを食べやすい大きさに切り、しめじは小房に分ける。
- 2 鍋にエコープ「純正ごま油」を敷き、豚バラ肉、白菜、しめじを炒める。
- 3 2に長ねぎ、めんつゆ、エコープ「キムチ漬の素」、水を加えてひと煮立ちさせる。
- 4 水2~3ℓ(分量外)を沸かし、ひもかわうどんを7~8分茹でる。
- 5 水気を切った麺を3に入れ、軽く煮込み、器に盛りつけたら完成♪

### 【材料】(2~3人分)

- エコープ「キムチ漬の素」..... 1袋
- エコープ「純正ごま油」..... 大さじ1
- ひもかわうどん ..... 200g
- 豚バラ肉 ..... 100g
- 白菜 ..... 70g
- 長ねぎ ..... 少々
- しめじ ..... 適量
- めんつゆ(希釈) ..... 100cc
- 水 ..... 400cc

### 今回使用した商品の特徴



#### エコープ キムチ漬の素

刻んだ野菜に混ぜるだけで、半日~1日でおいしいキムチ漬が作れます。



#### ひもかわうどん

国産小麦100%使用。もっちりなめらかな食感の幅広麺です。



#### エコープ ごま油

香ばしく煎ったごまを昔ながらの製法(圧搾法)で香り高く仕上げました。

ファーマーズマーケット「よったいよ」で販売中!

## 編集後記

◎今年の干支は「卯(ウサギ)」、癸卯(みずのと)です。ウサギは、穏やかな様子から「安全」「温和」を意味します。また、その跳躍する姿から「飛躍」「向上」を象徴するものとして親しまれてきました。他にも「植物の成長」という意味もあり、兎年は「新しいこと」に挑戦するのに最適な年」と言われていたり、時代の終わりや始まりを告げる出来事が多く起こっているそうです。

皆さまにとって、ぴよんと跳ねたくなるような嬉しい出来事がいっぱい的一年となりますように。ナホコ◎寒い日が続きますが、少しずつ今までの日常に戻っていることのがたみを感じながら日々を過ごしています。

昨年、3年ぶりに「秋の収穫祭」が開催されました。老若男女様々な方が足を運んでくださり大盛況でした。取材を通して、皆さんが笑顔で久しぶりのお祭りを楽しんでる様子を感じ、私も自身もとても嬉しい気持ちになりました。ユキ

